

# 2017年（平成29年）度事業報告

社会福祉法人岡山こども協会

## 1 法人をとりまく社会状況

改正社会福祉法が2017年（平成29年）度から施行しました。国からは非課税扱いにふさわしい地域貢献や運営の透明化等を求められています。社会福祉法人自ら、ガバナンスの強化、公益的事業への取り組み、運営の透明性、財務規律の強化等を行い、地域に必要とされる法人であり続けられるように改善する必要があります。

少子化と言われ始めてからかなりの年月が経ちます。出生数が死亡数を下回る「自然減」は11年連続で、年々過去最大の減少幅を記録しています。厚生労働省の発表では、2016年（平成28年）の「自然減」は、33万770人で、前年より4万6千人の減少になります。2016年の出生数は統計の残る1899年以降で最少の97万6,978人（前年比約2万8699人減）となっています。婚姻は前年（2015年）より1万4,625組減って戦後最少の62万531組となり、離婚は21万6,798組で2002年をピークに減少傾向（前年比9,417組減）です。また、20～30代の女性の人口も減少している現状を踏まえると少子化に歯止めをかけることはできそうにもありません。晩婚化・晩産化傾向も続いています。

また、待機児童の問題が続いています。保育の需要もおよそ5年後をピークに減少への方向に向かうとも言われていますが、潜在的なニーズの問題もありこの現象は当分の間続きそうです。

一方、児童虐待、こどもの貧困、片親家庭の増加、地域での孤立、スマートフォン依存など、こどもや家庭を取り巻く現状は困難な課題が多く見られています。機器が発達することと比例して、乳幼児の目や健康、心の育ちに関して心配されています。

私たちは家庭に対して、何ができるのか、何を必要とされているのかを思慮し、できることについては「こどもの最善の利益」を念頭に、実践し続けることが求められています。

## 2 国の保育園施策とその方向

2015年（平成27年）4月1日に「子ども・子育て支援新制度」がスタートしました。待機児童解消のための新しい形態の施設（小規模保育、事業所内保育等）・認定制の導入などによって、様々な課題が明らかになってきました。徐々に改善されてきてはいるようですが、今後もこどもたちの権利が保障され、こどもたちにとって最善の利益となることを望みます。

この制度には従前から言われているように、「量と質の確保」をするためには、持続できる財源の確保が大きな条件となっています。消費税が10%になってはじめて0.7兆円が確保できますが、なお0.3兆円、又はそれ以上の恒久的な財源確保が必要といわれています。当初予定されていた2017年（平成29年）4月の消費税10%増税が、2019年（平成31年）10月まで延期となっています。安定した財源を確保しにくい状況であるため、今後の社会動向を注視していく必要があります。

## 3 保育園事業・障がい児通所支援事業・放課後児童健全育成事業・子育て支援事業の運営概要

2017年度は、保育園4か所、認定こども園1か所、障がい児通所支援施設2か所、放課後児童健全育成事業（放課後児童クラブ）6か所、子育て支援センター2か所を運営いたしました。その運営にあたっては経営会議を中心に各種委員会などを定期的開催し、各事業の運営、合同の研修・行事等について調整を図り、実施しました。

保育園事業については、地域のニーズに対応するため、赤磐市と協議しながら進めました。年度途

中の入園希望が相次いだものの、保育士の確保が難しく、需要に応えられていません。保育士等の確保を重要課題と位置づけ、新たな方策を検討していきます。

障がい児通所支援事業は、幼児対象の「あかいわ児童発達支援センター もみじの家」と小学生以上対象の「放課後等デイサービス こぶしの家」を運営しました。もみじの家は開所初年度ではありましたが、予想を上回る需要があり、順調に利用者数が増えています。保護者や利用児のニーズを把握し、療育内容及び環境の改善に努めていき、地域における中核施設となれるよう、自治体や幼稚園・保育園、他の事業所と連携をとりながら運営していきます。

放課後児童健全育成事業については、「アンドロメダクラブ」「スバルクラブ」「カシオペアクラブ」「オリオンクラブ」「たいようクラブ」「ぎんがクラブ」の6クラブの運営を行ないました。クラブ利用希望者も年々増加しています。施設の一人当たりの床面積や1クラブの定員規模について改善を図るため、さくらが丘こどもセンターの施設を建設しました。

子育て支援事業については、積極的に地域に出かけることを念頭に進めてまいりました。ホームページの活用、子育て相談専用の電話の広報等も進めていきます。今までの活動を継続しつつも定期的に見直しを図りながら、保育園を知っていただき気軽に利用していただくことが今後の園運営にとっても重要であると捉えています。

#### (1) 職員の状況

2017年度の採用試験等で、保育士は正規職員4名、非正規職員8名、指導員は非正規職員1名、看護師は正規職員として1名、事務員3名（短時間勤務）を採用しました。また、2018年（平成30年）4月から非正規職員であった保育士8名を正規職員として採用することとしました。2018年度当初の職員数は、次のとおりです。

事業名	施設長	副施設長	保育士	調理員	指導員	看護師	事務員	保育補助員等	合計
あすなろ保育園	1	0	25(8)	4(3)	1(1)	1	5(3)	8(8)	45(23)
子育て支援センター	1[1]	0	2(2)	0	0	0	0	0	3(2)[1]
こどもセンター	1[1]	0	0	0	11(5)	0	0	3(3)	15(8)[1]
さくらが丘保育園	1	0	20(4)	3(1)	0	1	1(1)	8(8)	34
子育て支援センター	1[1]	0	2(2)	0	2(2)	0	0	0	4(3)[1]
こどもセンター	1[1]	0	3(1)	0	3(1)	0	0	0	7(2)[1]
とよた保育園	1	0	13(5)	3(2)	0	0	1(1)	3(3)	21(11)
さくらんぼ保育園	1	0	13(2)	3(2)	0	1	1(1)	4(4)	23(9)
いちょうの森こども園	1	0	15(5)	3(2)	0	0	1(1)	4(4)	24(12)
もみじの家	1	1(1)	6	2(1)	1	0	0	0	11(2)
こぶしの家	1	1[1]	4(1)	0	5(1)	0	0	0	10(2)[1]
かりんの家	1[1]	0	0	0	1(1)	0	0	0	2(1)[1]
合計	12[5]	2(1)[1]	103(30)	18(11)	24(11)	3	9(7)	30(30)	201(90)[6]

\*主任・副主任は保育士に含む。また調理員に栄養士を含む。

\*（ ）内は短時間勤務職員数（8時間未満勤務）

\* [ ] は兼務職員

#### (2) 職員の労務・給与

職員の労働時間は週40時間。保育園・こども園は、勤務開始時間は午前7時、終了時間は3園が午後7時、他の2園は午後8時とし、時差勤務としています。また、障がい児通所支援事業所は、

勤務開始時間は午前8時、終了時間は午後6時とし、時差勤務としています。放課後児童健全育成事業は、勤務開始時間は午前9時、終了時間は午後7時とし、時差勤務としています。年間総労働時間は、260日・2080時間とし、日曜日・国民の祝日及び年末年始の休日・祝日を除き、年間34日の休日を実施しました。

給与については、改定を行ない、就業規則、給与・退職金規程に従って適用しました。また、人事院の勧告に伴い、賃金改善は給与で行い、処遇改善費は手当及び賞与として支給しました。なお、賞与については評価制度を導入しています。人事評価制度に基づいて、昇給・昇格を決定しました。

職務分担は、年度当初に作成し、クラス運営、給食調理、事務等の分担のほか、運動会・発表会等の年間行事、定例行事、環境・保健・広報・写真・図書等の職務について話し合いにより決定しています。

各種会議・PJ・委員会の開催状況は、次のとおりです。

ア 各種会議・PJ・委員会

会 議 名	出席者及び人数	開催回数	検 討 項 目
経営会議	理事長・常務理事・施設長等 12名	年間13回	各事業の運営・財政・行事等 検討
保育園・こども 園運営会議	施設長・主任等	年間5回	保育研修・保育内容の検討等
第2次中期事業 計画策定委員会	施設長・職員5名	年間5回	第2次中期事業計画の策定
教育・保育課程 作成委員会	施設長・職員6名	年間9回	教育・保育課程の策定
40周年記念事 業委員会	施設長・職員3名	年間4回	法人設立40周年記念事業の 検討
人材確保チーム	施設長・職員3名	年間3回	年間を通じて人材確保への取 組他
虐待防止委員会	施設長・職員4名	年間6回	虐待防止規程の策定
処遇改善PJ	施設長2名・職員2名	年間5回	職員の処遇改善内容の検討
安全管理委員会	施設長・職員7名	年間5回	危機管理マニュアルに準じた 安全計画の推進
衛生推進委員会	施設長・職員6名	年間4回	感染症対策、環境衛生他
給食委員会	施設長・職員9名	年間4回	給食及び食育内容の検討
職員互助会運営 委員会	施設長・職員6名	年間2回	互助会運営委員会の開催
コンプライア ンス推進本部会議	施設長・職員6名	年間6回	コンプライアンス違反事例の 検討及び啓発
さくらが丘こ どもセンター建 設計画PJ	理事長・常務理事・施設長等	年間4回	さくらが丘こどもセンター建 設計画の検討
ハラスメント対 策会議	常務理事・監事・施設長・職 員3名	年間3回	ハラスメント事案の調査及び 報告書作成
研修部会議	施設長・職員3名	年間3回	職員研修の内容検討

広報部会議	施設長・職員 8 名	年間 6 回	地域向け広報紙等の検討
事業部会議	施設長・職員 3 名	年間 4 回	法人行事、ボランティア事業の検討及び管理

#### イ その他の会議

- ① 5 施設等合同の会議
  - ・こどもセンタースタッフ会議
  - ・子育て支援センター会議
  - ・事務担当者会議 等
- ② 各施設単位の会議
  - ・職員会議
  - ・3 歳以上児 3 歳未満児連絡会議
  - ・くろまめ会議（各保育園打合せ会議） 等

#### (3) 職員の福利厚生

福利厚生事業として、正規職員は、岡山県民間保育所職員退職金共済制度と福祉医療機構の退職金制度に加入しています。また、正規職員を除く月給制職員、非正規フルタイム職員及びパートタイム職員の内 6 時間以上勤務の職員は福祉医療機構の退職金制度に加入しています。なお、パートタイム職員の内 6 時間未満勤務の職員は、法人のパートタイム職員退職金制度に加入しています。職員互助会は法人独自の事業として理事・施設長・職員代表で運営委員会を構成し運営しています。週 5 日 20 時間以上の職員加入としています。

また、リフレッシュ休暇制度を導入し、採用後 5 年間以上継続して勤務している職員に、5 年経過するごとに 5 日間の特別休暇を与えています。職員会に対しては、職員の親睦を深める活動に補助を行い、2017 年度は日帰り旅行を研修の一環として実施しました。

職員の健康管理として、全職員に労働安全衛生法に基づくレントゲン検診・内科検診を実施し、給食調理職員については毎月の検便検査、年齢 40 歳以上の職員の生活習慣病検診を行なっています。

#### (4) 財政の運営

貸借対照表で見ると、資産総額 1, 974, 932 千円、負債総額 218, 324 千円で、差引純資産は 1, 756, 607 千円となりました。前年度より純資産 85, 823 千円の増加となりました。

資金収支による収入では本部・7 施設・6 クラブの当年度事業活動収入は 843, 498 千円で、主たるものは保育事業収入 656, 639 千円（77. 8%）、放課後児童健全育成事業収入 75, 128 千円（8. 9%）、障害福祉サービス事業収入 82, 608 千円（9. 8%）、経常経費寄附金収入 3, 288 千円（0. 4%）、受取利息配当金収入 4, 369 千円（0. 5%）、その他収入（給食費・雑収入等）21, 466 千円（2. 5%）となっています。

支出は当年度事業活動支出 690, 404 千円で、そのうち人件費支出 586, 794 千円（69. 6%）（事業活動収入比、以下同じ）、事業費支出 59, 063 千円（7. 0%）、事務費支出 30, 560 千円（3. 6%）、支払利息支出 592 千円（0. 07%）、その他の支出 13, 395 千円（1. 6%）となっています。当年度資金収支差額は△37, 041 千円となりました。

財政全体で見ると、当年度は、新規施設建設に伴う固定資産取得支出を計上しているものの当期資金収支差額がプラスとなっています。今後は財産及び積立金等を精査し、剰余金を社会福祉充実計画等に投資していきます。

(5) 2017年(平成29年)度人件費積立金、施設整備等積立金の状況

単位(千円)

	2016年度末 積立金	2017年度積立金		2017年度 積立金取崩	2017年度末 積立金合計	2017年度末 減価償却累計額
		施設整備積立	人件費積立			
あすなろ	236,050	30,000	0	0	266,050	175,920
さくらが丘	162,850	18,000	0	0	180,850	133,360
とよた	86,700	20,000	0	0	106,700	103,602
さくらんぼ	117,800	18,000	0	0	135,800	104,856
いちょうの森	0	8,000	0	0	8,000	9,184
もみじの家	0	0	0	0	0	6,129
こぶしの家	0	5,000	0	0	5,000	18,910
あすなろ こどもセンター	3,100	2,132	0	0	5,232	12,931
さくらが丘 こどもセンター	9,744	0	0	5,744	4,000	878
合 計	616,244	101,132	0	5,744	711,632	565,777

※四捨五入の処理により、端数が一致しない場合あり

(6) 重点課題の評価

◎…達成した、○…ほぼ達成した、△…やや達成できていない、×…ほとんど達成できていない

項 目	評価
A 保育園・認定こども園事業 (1) 人と関わる力の育成 (2) 障がいのある子の保育、療育について保育の工夫 (3) こどもの生きる権利の擁護と虐待防止の確立 (4) 教育・保育過程の再編成 (5) 保護者とともにこどもの健康管理と身体づくりの促進	○
B 子育て支援センター事業 (1) 相談機能の強化 (2) 土曜日開所を含む職員体制の確立 (3) 緊急一時預かり事業の実施	◎
C こどもセンター事業 (1) こどもの日常生活の充実を図り、こども理解を深めるための指導員研修の充実 (2) 学力サポート事業の充実と平日開催 (3) 中学生支援に向けての基盤づくり (4) 地域の小中学生、高校生の居場所づくり事業の充実、関係機関との連携	△
D 障がい児通所支援事業 (1) 児童発達支援センターの運営基盤確立 (2) 職員の資質向上のための外部専門機関見学及び研修の受講 (3) 相談支援事業体制の準備 (4) 機能訓練等の専門職員の確保	△

E 職場改善及び人材確保と育成 (1) 働きやすく働き続けられる職場の確立 (2) 新人事システムの運用にともなう課題の改善 (3) 人材育成システムの確立 (4) 人材の確保	△
F 環境保全活動、環境教育の実施 (1) 自然環境教育の実施 (2) 環境設備面での実施	△
G 地域の専門機関、行政との連携 (1) 各種機関との連携及び情報交換体制の確立	○
H 情報公開と外部評価等の実施 (1) 内外部への効果的な情報発信 (2) 外部評価、保護者評価、職員評価等による運営の改善	○
I 地域貢献活動の促進 (1) 地域との交流、地域活動への参加 (2) ボランティア活動の積極的推進 (3) 地域との連携と社会資源の活用	○
J 新規事業等 (1) 幼保連携型認定こども園「いちょうの森こども園」の運営 (2) 児童発達支援センター「あかいわ児童発達支援センター もみじの家」の運営 (3) あすなろこどもセンターの新施設の運用 (4) 法人設立40周年事業委員会発足 (5) 社会福祉充実計画による事業の計画と実施 (6) あすなろ保育園・あすなろ子育て支援センター園舎全面改築計画の検討 (7) さくらが丘こどもセンターの整備 (8) 第2次中期事業計画の策定	◎

(7) 施設合同の園内研修及び県外研修等の実施状況

ア 法人内研修（職員全員対象）

研修内容	実施月日	対 象	講 師 名
職員研修Ⅰ 「こどもの今を考えよう」	2017. 6. 17	全職員	濱田敏子先生 赤磐市子ども・障がい者支援センター、前東備支援学校校長
職員研修Ⅱ 「保育所保育指針と、こどもの人権・こどもの最善の利益」	2017. 11. 25	全職員	山縣文治先生 関西大学人間健康学部教授

イ 法人内研修（職員対象）

研修内容	実施月日	対 象	講 師 名
新任研修	2017. 4. 15	1年目職員	理事長・施設長・主任等
管理・監督者研修	2017. 6. 6	新施設長及	常務理事等

	2017. 6. 8	び主任等	
フォローアップ研修	2017. 10. 28	1 年目職員	理事長・施設長・主任等
フォローアップ研修	2017. 10. 28	2 年目職員	同上
管理者研修	2017. 11. 30 ～12. 2	施設長	理事長・常務理事
中堅職員研修	2017. 12. 2	中堅職員	理事長・施設長・主任等
事務担当者会議（研修）	年 3 回	事務職員	常務理事及び本部事務職員

ウ 県外研修

研 修 名	開催時期	場 所	参 加 者
人間力を高める研修	6 月	北海道	理事長、高尾（と）、大森（ぼ）、實盛（も）、齊藤（こ）
改定保育所保育指針セミナー	7 月	大阪	松本（い）、柴田（と）
教育保育要領保育所保育指針の中央説明会	7 月	大阪	高橋（あ）
感覚統合療法入門講習会	7 月	福岡	白石（こ）
自閉症スペクトラムの理解と支援	7 月	東京	岡野（こ）
基礎から学ぶ発達障害・知的障害	7 月	東京	牧（こ）
乳児保育担当者研修会	8 月	東京	實盛（丘）
認定こども園セミナー	9 月	大阪	平中（い）
人間力を高める研修	1 0 月	屋久島	内田（あ）、久保（丘）、村田（と）、大田原（ぼ）、谷口（い）
第 43 回保育総合研修会	1 月	神戸	齊藤理事長（本）、重利（あ）、角田（ぼ）
子ども子育て支援セミナー	1 月	大阪	坪井（丘）、大田原（ぼ）、齊藤（こ）

※あ→あすなる、丘→さくらが丘、と→とよた、ぼ→さくらんぼ、い→いちよの森、も→もみじの家、こ→こぶしの家、あこ→あすなるこどもセンター、丘こ→さくらが丘こどもセンター、支→支援センター（以下同じ）

エ 海外研修

研 修 名	開催時期	場 所	参 加 者
国際交流 NPO 活動視察及び孤児院交流	1 1 月	カンボジア	種子島（あこ）、高原（支）
木育・幼児教育研修	1 月	ドイツ	宮岡（ぼ）

オ 自主研修（新任職員を対象、旅費の一部補助）

研 修 名	開催時期	場 所	参 加 者
乳幼児期の感覚統合遊びセミナー	6 月	奈良	松田（も）
夏の芸術教育学校	7 月	大阪	河田（あ）
食べもの文化研究会	7 月	大阪	西川（あ）
こどもを作る基本食	7 月	香川	延岡（い）
子どもの文化・夏季研修会	7 月	京都	近藤（と）
中国地区保育研究大会	7 月	鳥取	大森（ぼ）
夏の研究集会	7 月	静岡	中務（ぼ）
チャイルドサマーセミナー	8 月	岡山	山本（と）

サマースクール	8月	京都	竹内（ぼ）
サマースクール	8月	大阪	奥山（あ）、絹田（い）
遊びと手の労働研究会	8月	神戸	藤原（い）
発達障害基礎理解講座Ⅰ・Ⅱ	1月	大阪	金光（も）

カ 研究会

研究会名	人数	回数	講 師	内 容
自然・科学あそび研究会	8名	5回	IPU 環太平洋大学 平松茂先生	身近なものを使ったあそび、顕微鏡での生き物（ゾウリムシ）の観察、天体観測等
発達障がい研究会 A	11名	5回	旭川荘厚生専門学院 中西仁志先生	自閉スペクトラム症の特性及びアセスメントの理解等
発達障がい研究会 B	11名	5回	〃	自閉症スペクトラム症の特性理解、自閉症の疑似体験等
わらべうた研究会	9名	5回	ノートルダム清心女子大学 湯澤美紀先生	わらべうたあそびの実践、呼吸・リズムの検討等

キ その他

保育園・こども園5施設合同研究保育 年6回

(8) 施設環境の整備等

ア 主な建物（建物附属設備）・土地・構築物・修繕（主なもの）

施 設 名	建設工事名	金 額	取得年月	業 者 名
あすなる 保育園	駐車場土地購入	3,249,553円	2018.3	個人
	目かくしフェンス改修工事他	925,128円	2018.3	(有)長宗工務店
	幼児トイレ修繕工事	101,520円	2018.3	(有)司工業
さくらが丘 保育園	倉庫（教材庫）建設工事他	7,888,190円	2018.3	(有)長宗工務店
とよた保育園	スチームコンベクションオープン修理	195,048円	2017.11	(株)総研厨房
	遊具倉庫2階床板張替	455,760円	2018.1	(有)長宗工務店
さくらんぼ 保育園	通路床・テラス屋根改修工事他	4,897,800円	2018.1	(有)長宗工務店
いちょうの森 こども園	駐車場土地購入	5,898,835円	2017.11	個人
	駐車場整備工事	6,106,320円	2018.3	(株)東本建設
もみじの家	フェンス改修工事	336,420円	2018.1	(有)長宗工務店
あすなるこどもセンター	アンドロメダ	通用門等改修工事他	2,111,600円	(有)長宗工務店
	スバル	通路地盤改修工事他	2,426,600円	(有)長宗工務店
	カシオペア	通路地盤改修工事他	3,374,564円	(有)長宗工務店
	オリオン	分電盤容量拡張工事	129,060円	2017.8
施設内改修工事他		1,612,209円	2018.3	(有)長宗工務店
たいよう	施設建設工事	23,501,500円	2018.3	(有)長宗工務店
	空調設備工事	199,016円	2018.3	(株)ダイキンエアテクノ



さくらが丘 こどもセンター		カーテン工事	758,160 円	2018.3	(有) 寿屋タンス店
		フェンス設置工事他	1,839,813 円	2018.3	(有) 長宗工務店
	ぎんが	施設建設工事	15,709,180 円	2018.3	(有) 長宗工務店
		空調設備工事	1,458,784 円	2018.3	(株) ダイキンエアテクノ
		防犯カメラ一式工事	648,000 円	2018.3	(株) セキュリティハウス
		カーテン工事	131,040 円	2018.3	(有) 寿屋タンス店
		フェンス設置工事他	1,698,289 円	2018.3	(有) 長宗工務店

イ 主な器具及び備品の購入

施設名	建設工事名	金額	取得年月	業者名	
本部	電話機設置工事	103,390 円	2017.9	西日本電信電話 (株)	
あすなる 保育園	食器洗浄機	820,800 円	2017.9	(有) 中西製作所	
	避難車	152,000 円	2018.3	ひかりのくに (株)	
	ガス給湯器	120,000 円	2018.2	(有) 三和商会	
さくらが丘 保育園	印刷機	413,640 円	2017.8	理想科学工業 (株)	
	エアコン	379,209 円	2018.3	(有) 光伸電器	
とよた保育園	哺乳瓶煮沸消毒器	107,500 円	2017.8	岡山ワンダー (株)	
	電話機設置工事	440,640 円	2018.2	西日本電信電話 (株)	
さくらんぼ 保育園	AED一式	178,200 円	2018.2	(株) クオリティー	
	アルミ避難車	150,200 円	2018.3	(株) ジャクエツ	
いちょうの森 こども園	プール一式	1,627,000 円	2017.7	岡山ワンダー (株)	
	散歩車	172,100 円	2018.3	(株) フレーベル館	
もみじの家	ミニプール一式	287,971 円	2017.8	ひかりのくに (株)	
こぶしの家	送迎用福祉車両	2,770,000 円	2017.7	岡山トヨペット (株)	
	ワイヤレスアンプ	108,000 円	2018.3	(有) 光伸電器	
あすなるこども センター	アンドロメダ	防犯カメラ一式	500,040 円	2018.3	(有) 大熨器械商店
		電話機設置工事	510,775 円	2018.3	西日本電信電話 (株)
	スバル	エアコン設置工事	163,360 円	2017.7	(有) ヤシロ電気桜が丘店
		エアコン設置工事	360,120 円	2018.3	(有) ヤシロ電気桜が丘店
	カシオペア	レーザープリンタ複合機	225,720 円	2018.3	(有) 大熨器械商店
		エアコン設置工事	354,720 円	2018.3	(有) ヤシロ電気桜が丘店
		エアコン設置工事	109,280 円	2018.3	(有) ヤシロ電気桜が丘店
オリオン	ノートパソコン5台	515,000 円	2018.3	エディオン	
さくらが丘 こどもセンター	たいよう	電話子機2台	209,628 円	2018.3	西日本電信電話 (株)
	ぎんが	カラーLED複合機	337,500 円	2018.3	(有) 大熨器械商会

ウ 財産処分について

施設名	処分物品名 ・規格	数量	購入金額	購入年月	現在価格	廃棄年月
あすなる 保育園	電子レンジ	1	115,500円	1999.3	1円	2017.9
	食器洗浄機	1	646,800円	2007.3	1円	2018.3
さくらが丘 保育園	倉庫	1	3,914,000円	1994.3	1,412,954円	2017.10
	ブランコ	1	145,000円	1984.5	1円	2017.12
	エアコン天井押込型	1	1,401,750円	2006.3	1円	2017.12
とよた保育園	冷凍冷蔵庫	1	300,000円	1973.10	1円	2018.3
さくらんぼ 保育園	自動体外式除細 動器 (AED)	1	357,000円	2009.10	1円	2018.3
	丸型野外ベンチ	2	各120,000円	2009.3	各1円	2018.3

4 保育事業の実施

(1) 保育園・こども園事業

- ア あすなる保育園の設置運営 園長 原谷 雅彦  
赤磐市桜が丘西3-14-19 定員 200名
- イ さくらが丘保育園の設置運営 園長 坪井 幸子  
赤磐市桜が丘東6-6-704 定員 150名
- ウ とよた保育園の設置運営 園長 大崎 久美子  
赤磐市松木549 定員 70名
- エ さくらんぼ保育園の設置運営 園長 大田原 智美  
赤磐市桜が丘東2-2-809 定員 80名
- オ 幼保連携型認定こども園いちょうの森こども園の設置運営 園長 松本 清美  
赤磐市桜が丘東3-3-496 定員 90名

(2) 障がい児通所支援事業

- ア あかいわ児童発達支援センター もみじの家の設置運営 所長 花房 由美  
赤磐市桜が丘西10-2-16 定員 20名
- イ 放課後等デイサービス こぶしの家の設置運営 所長 齊藤 歩  
赤磐市桜が丘西10-2-16 定員 20名

(3) 放課後児童健全育成事業の実施

- ア あすなるこどもセンターの設置運営 所長 杉井 康志  
・アンドロメダクラブ・スバルクラブ・カシオペアクラブ・オリオンクラブの運営  
定員各40名  
・学力サポート事業「のびのび」実施  
・「キッズクラブ」「あそぼうでえ」事業実施  
・くらしサポート事業「ひのきカフェ」実施
- イ さくらが丘こどもセンターの設置運営 所長 杉井 康志  
・たいようクラブ・ぎんがクラブの運営 定員40名  
・学力サポート事業「まなびや」実施  
・「将棋クラブ」事業実施

ウ とよた保育園  
・「たいこクラブ」「おおぞらクラブ」事業実施

エ さくらんぼ保育園  
・「野外楽しみ隊」事業実施

#### (4) 子育て支援拠点事業の実施

ア あすなろ子育て支援センターの設置運営  
赤磐市桜が丘西3-14-19 所長 坪井 幸子

イ さくらが丘子育て支援センターの設置運営  
赤磐市桜が丘東6-6-704 所長 坪井 幸子

#### (5) 施設合同事業の実施

ア そら組（5歳児）キャンプの実施

国立吉備青少年自然の家において、2017年（平成29年）9月6日～8日（2泊3日）にあすなろ・いちょうの森2園の児童と一緒に、2017年9月13日～15日にさくらが丘・さくらんぼ2園の児童が、キャンプファイヤー、ハイキング、飯ごう炊さんなどをしました。また、とよた保育園は、2017年9月14日～15日（1泊2日）に和気美しい森で行いました。

イ ほし組（4歳児）お泊り保育

岡山県青少年教育センター閑谷学校において、2017年11月8日～9日（1泊2日）にさくらが丘・とよた2園の児童と一緒に、2017年11月9日～10日（1泊2日）にあすなろ・さくらんぼ・いちょうの森3園の児童が行ないました。自然の中でハイキングや野外遊びを行い、親元を離れての生活を経験しました。

ウ 熊山登山の実施

5歳児そら組児童親子を対象に、「からだを育てる」事業の一環として熊山登山を行ないました。参加したすべての子どもたちが自力で頂上まで登りました。

2017年10月27日にさくらが丘・とよた2園合同、2017年11月2日にあすなろ・さくらんぼ・いちょうの森3園合同で実施しました。

エ 卒園旅行の実施

2018年（平成30年）3月7日にとよた保育園・いちょうの森こども園の2園は姫路城及び姫路市立動物園に行きました。2018年3月8日にあすなろ・さくらが丘・さくらんぼ保育園の3園は神戸市王子動物園に行きました。

オ 第38回なかよしキャンプ等の実施

2017年8月16～18日（2泊3日）に高学年の部、21～22日（1泊2日）に低学年の部、18～19日（1泊2日）にこぶしの家の部、吉備中央町の矢萩の森キャンプ場で、自然体験活動、テント宿泊及び飯盒炊飯等を実施しました。

## 5 苦情処理制度の普及と対応

年度当初、保護者に対して苦情対応制度の説明と第三者委員等対応担当者の名簿を配布しています。保護者及び地域から出された苦情については苦情解決責任者（各施設長）で解決できたものも含めて、第三者委員会に報告し、指導助言をいただきました。

第三者委員は、弁護士1名及び赤磐市内民生児童委員経験者等の2名を委嘱し、3回（4月、11月、3月）苦情解決第三者委員会を開催いたしました。第三者委員への通告を求める苦情申し出はありませんでしたが、報告・指導助言をいただいた件数は16件です。苦情内容は下表のとおりです。

なお、第三者委員への通告はなかったため、苦情内容の公表はしていません。

(1) 苦情件数

	あすなろ	さくらが丘	とよた	さくらんぼ	いちょうの森	もみじの家	こぶしの家	こどもセンター	支援センター	合計
苦情件数	3	2	4	1	3	0	2	0	1	16

(2) 苦情内容

	あすなろ	さくらが丘	とよた	さくらんぼ	いちょうの森	もみじの家	こぶしの家	こどもセンター	支援センター	合計
説明情報不足			2		1					3
職員の対応	1	1			3		1		1	7
職員の言葉態度		1			2				1	4
保育内容			1							1
こどものトラブル			1		2					3
設備環境				1						1
権利侵害					1					1
その他	2	1					1			4
合計	3	3	4	1	9	0	2	0	2	24

※苦情内容は重複していることがあり、件数と一致しない場合があります。

6 個人情報の適切な管理

個人情報の秘匿義務については、職員に個人情報誓約書の提出を求め、年度末研修会及び職員会議等で周知徹底を図っています。

7 地域への情報公開の推進

(1) 情報公開パンフレットの作成・配布

法人及び各施設の事業について、その事業内容及び財政状況に関するパンフレットを作成し、保護者、関係機関、その他地域に900部配布しました。

また、運営状況、財務状況については、各施設事務室の閲覧しやすい場所に常に公表開示すると共にホームページでも公開しています。

(2) 顧問会計士・顧問弁護士・社会保険労務士の委嘱

顧問会計士については、丸川税理事務所と顧問契約を締結し、財政状況、経理内容について指導、監督を毎月1回受けました。また、顧問弁護士として、太陽綜合法律事務所と顧問契約を行い、法人・各施設に関わる苦情等の事案について相談助言を受けました。2017年度より田中社会保険労務士事務所と顧問契約し、労務に関する手続きを委託しました。

8 借入金の償還

独立行政法人福祉医療機構に対し、2017年（平成29年）度分借入金元金及び利息の償還を行いました。

なお、償還金は、該当する拠点・サービス区分会計により処理しました。

(1) とよた保育園（独立行政法人福祉医療機構）

ア 償還金（利息0%分）

元 金 780,000円

借入金残高 6,240,000円

イ 償還金（利息1.5%分）

元 金	1, 7 1 0, 0 0 0 円
利 息	2 3 0, 8 5 0 円
借入金残高	1 3, 6 8 0, 0 0 0 円

(注) とよた保育園園舎改築借入金総額は5千万円ですが、うち1, 570万円は老朽園舎改築分として利息負担がありません。

2017年(平成29年)度償還金合計 2, 720, 850円

内訳 元金 2, 490, 000円

利息 230, 850円

借入金残高合計 19, 920, 000円

(2) いちよしの森こども園(独立行政法人福祉医療機構)

ア 償還金

元 金 0円

利 息 263, 377円 (利率 0.55%分)

借入金残高 50, 000, 000円

2017年度償還金合計 263, 377円

(3) もみじの家(独立行政法人福祉医療機構)

ア 償還金

元 金 0円

利 息 97, 691円 (利率 0.34%分)

借入金残高 30, 000, 000円

2017年度償還金合計 97, 691円

9 理事会の開催

- (1) 第193回 2017年4月1日 さくらが丘保育園  
出席理事 7名 (欠席理事 0名)  
議 案 理事長の選任、常務理事の選任、扶養手当定額表の改定
- (2) 第194回 2017年6月10日 さくらが丘保育園  
出席理事 7名 (欠席理事 0名)  
議 案 2016年(平成28年)度事業報告・決算・監査報告、定款の変更及び変更認可申請事務、経理規程の改正並びに拠点区分の変更、サービス区分の追加、2017年(平成29年)度第1次補正予算、こども・子育て支援事業運営委員会規程の改定及び運営委員の選任、福祉充実計画、さくらが丘こどもセンター建設計画、苦情解決業務規程の改正、苦情解決第三者委員の選任、予算管理規程の改定、理事長・常務理事の職務執行状況の報告等
- (3) 第195回 2017年6月24日 あすなろ保育園  
出席理事 7名 (欠席理事 0名)  
議 案 理事長の選任、常務理事の選任、経理規程の改正等
- (4) 第196回 2017年9月30日 さくらが丘保育園  
出席理事 7名 (欠席理事 0名)  
議 案 管理・運営規程の改正、給与・退職金規程、非正規フルタイム職員給与・退職金規程及びパートタイム職員給与・退職金規程の改正、経理規

程の改正、さくらが丘保育園倉庫処分、いちょうの森こども園職員駐車場用の土地取得、2017年度第2次補正予算、さくらが丘こどもセンター建設計画の進捗状況、理事長及び常務理事の職務執行状況の報告等

- (5) 第197回 2017年12月16日 あすなろ保育園  
出席理事 7名 (欠席理事 0名)  
議案 給与・退職金規程の改正、2017年度第3次補正予算、2017年度上半期事業報告、内部監査の報告、さくらが丘こどもセンター建設計画の進捗状況、理事長及び常務理事の職務執行状況等
- (6) 第198回 2018年3月17日 あすなろ保育園  
出席理事 7名 (欠席理事 0)  
議案 2017年度第4次補正予算、日中一時支援事業の開設、虐待防止対応規程、こぶしの家運営規程の改定、もみじの家運営規程の改定、第2次中期事業計画、2018年度事業計画、2018年度当初予算、あすなろ保育園保護者用駐車場の土地取得、施設長の任免、さくらが丘こどもセンター建設報告、県指導監査の報告、保護者による施設評価アンケートの結果、2018年度職員採用結果、ハラスメント検討会議の報告、理事長・常務理事の職務執行状況等
- (7) 第199回 2018年3月30日 あすなろ保育園  
出席理事 7名 (欠席理事 0名)  
議案 2017年度第5次補正予算、第64回評議員会の開催、経理規程の改定等

## 10 評議員会の開催

- (1) 第61回 2017年6月24日 あすなろ保育園  
出席評議員 9名 (欠席評議員 0名)  
議案 2017年度事業報告・決算・監査報告、定款の変更及び変更認可申請事務、社会福祉充実計画、さくらが丘こどもセンター建設計画、新理事・監事の選任等
- (2) 第62回 2017年9月30日 さくらが丘保育園  
出席評議員 9名 (欠席評議員 0名)  
議案 さくらが丘保育園倉庫処分、いちょうの森こども園職員駐車場用の土地取得、定款の変更及び変更認可申請事務等
- (3) 第63回 2018年3月17日 あすなろ保育園  
出席評議員 8名 (欠席評議員 1名)  
議案 日中一時支援事業の開設、定款の変更及び変更認可申請事務、第2次中期事業計画、2018年度事業計画、2018年度当初計画、さくらが丘こどもセンター建設報告、保護者による施設評価アンケートの結果、2018年度職員採用結果、ハラスメント検討会議の報告等

## 11 法人・保育園監査の実施

- (1) 監事監査 2017年6月1日 いちょうの森こども園  
出席監事 2名

監査内容 法人・保育園・こぶしの家・子育て支援センター・こどもセンター  
の2016年度運営及び財務

(2) 岡山県指導監査

ア 保育園・認定こども園

2017年 8月25日 とよた保育園  
8月31日 さくらんぼ保育園  
9月27日 さくらが丘保育園  
10月 4日 あすなろ保育園  
11月22日 いちちょうの森こども園

監査担当者 岡山県備前県民局保健福祉部職員

監査内容 2016年(平成28年)度及び2017年度各施設の運営状況

\*指導監査結果について

施設関係 文書指導 なし

施設関係 口頭指導

- ・あすなろ保育園 2件
- ・さくらが丘保育園 0件
- ・とよた保育園 3件
- ・さくらんぼ保育園 1件
- ・いちちょうの森こども園 3件

イ 障がい児通所支援事業

2017年9月4日 もみじの家

監査担当者 岡山県備前県民局健康福祉部職員

監査内容 2017年度各施設の運営状況

\*指導監査結果について

施設関係 文書指導 0件

施設関係 口頭指導 4件

(3) 月例経理監査

丸川税理士事務所により、毎月1回経理監査と経理指導を受けています。

(4) 内部監査

法人監事、理事長及び常務理事2名により、施設の運営状況及び経理状況について各施設単位に実施しました。

2017年11月 2日 さくらが丘保育園、とよた保育園  
11月 8日 もみじの家、こぶしの家、あすなろ保育園  
11月15日 いちちょうの森こども園、さくらんぼ保育園  
12月 6日 あすなろこどもセンター、さくらが丘こどもセンター

12 こども・子育て支援事業運営委員会の開催

第11回 2017年6月13日 いちちょうの森こども園

出席運営委員 12名 (欠席委員 0名)

議案 こども・子育て支援事業運営委員の選任、運営委員長及び運営副委員長の選任、こども・子育て支援事業運営委員会規程、2017年度事業計画、社会福祉充実計画、苦情解決第三者委員等

第12回 2018年2月13日 あかいわ児童発達支援センター もみじの家

出席運営委員 12名 (欠席委員 0名)

議案 2017年度事業経過、さくらが丘こどもセンター建設経過報告、2018年度保育園・こども園利用申し込み状況、施設評価アンケート等

### 13 第三者委員会の開催

第1回 2017年4月4日 さくらが丘保育園

出席委員 3名 (欠席委員 0名)

議案 2016年度下半期の苦情内容について等

第2回 2017年11月15日 さくらが丘保育園

出席委員 3名 (欠席委員 0名)

議案 2017年度上半期の苦情内容について等

第3回 2018年3月14日 さくらが丘保育園

出席委員 3名 (欠席委員 0名)

議案 2017年度下半期の苦情内容について等

### 14 職員採用試験実施状況

#### (1) 就職説明会の開催

第1回 2017年5月20日(土) 参加者 5名 あすなる保育園

第2回 2017年9月10日(土) 参加者 1名 あすなる保育園

#### (2) 採用試験の実施

第1回 2017年6月25日(日) あすなる保育園

受験者5名 うち 正規採用5名

第2回 2017年10月29日(日) あすなる保育園

受験者3名 うち 正規採用2名、非正規採用1名

第3回 2018年1月28日(土) あすなる保育園

受験者1名 うち 正規採用1名

正規職員任用試験(非正規職員として就労している職員対象)

2018年1月28日(土) あすなる保育園

受験者9名 うち 正規採用8名